

社会科学習ワークシート⑨

教科書 P46～47 を見ながら考えよう。

3 震災復興の願いを実現する政治

東日本大震災の発生

(2011)年(3)月(11)日午後 2 時 46 分
(宮城)県沖を震源とする巨大な(地震)が発生して、
(岩手)県、(宮城)県、(福島)県、(茨城)県などの
広い範囲で大きな被害が出た。

特に、地震の後に起きた(津波)によって、被害は深刻なものとなり、まちは、か
いめつ状態になった。

多くの住民が家族や家を失い、店や病院などもこわされて、(避難所での生活)を
続けざるをえなかった。その後も、強い(余震)が何度もあった。

ひろとさんたちは、写真や新聞などを見て気づいたことを話し合いました。

ひろとさん『(住まい)を失った人たちは、寝るところがなくて(不安)だったと思
います。』

あおいさん『(食べ物)もないし、(電気)や(ガス)、(水道水)も使えないから、生活
も困ってしまうよね。』

りくさん『(漁港)も大きな被害を受けたのに、約(3 か月後)にかつおの水あげが
始まったんだね。』

めいさん『(家を立て直すこと)や、早く(仕事を再開)することは、被災した人た
ちの(切実な願い)だったと思います。』

こうたさん『まちが現在のすがたになるまでには、どのような努力をしてきたの
かな。』